



一般社団法人

日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口1-45-15-104

☎ 03-5227-3716 Fax 03-3260-4906

URL <https://www.healthcare.gr.jp>

E-mail: center@healthcare.gr.jp

編集代表 林 浩司

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

	年会費	入会金
歯科医師	12,000円	5,000円
その他	3,000円	3,000円
郵便振替口座	00190-7-407895	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	
銀行振込口座	三菱UFJ銀行 江戸川橋支店	
	普 0051809	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	



## CONTENTS

コロナ禍での認証制度で見えてきたこと	p.1	セミナー紹介 感染管理対策セミナー/ウェビナー告知板	p.14
第17回認証ミーティング 報告	p.2	フォーラム 【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】2	p.15
第18回認証ミーティング 案内/事務局から	p.4	ウェビナー開催報告	p.16
2021年CRASP 使用状況調査	p.5	ヘルスケアフォーラム/譲ります	p.19
「歯科衛生士による局所麻酔」の見解について	p.5	書籍紹介/オープンセミナー案内	p.20
調査1 Do プロジェクト 拡大調査1の変更について	p.6	Healthcare bibliography / 新入会音信/事務局から	p.21
ウィステリア Pro とアポイント管理職を使ってみようIV	p.7	認証勉強会のお知らせ/「世界の三つのCRA」	p.22
FileMakerPro のライセンス購入について1	p.10	ヘルスケアミーティングに「歯科衛生士は参加しますか?」	p.23
ハイジなわた歯 インスタグラム始めました	p.11	ヘルスケアミーティング 2021 案内	p.24
コア・オピニオンメンバーってどんなメンバーなの?	p.12		

## 催しものご案内

- |   |   |
|---|---|
| ① 第18回認証ミーティング<br>日時: 2021年7月11日(日)<br>場所: AP 浜松町 & Zoom        | ⑤ ヘルスケア Web セミナー<br>日時: 2021年7月28日(水)<br>君にもできる!ヘルスケア歯科医院への道第3回 |
| ② ヘルスケアオンラインサロン<br>日時: 2021年7月13日(火)                            | ⑥ ヘルスケア Web セミナー<br>日時: 2021年8月4日(水)<br>web ペーシックセミナー第3回        |
| ③ ヘルスケア Web セミナー<br>日時: 2021年7月14日(水)<br>web ペーシックセミナー第2回       | ⑦ ヘルスケアオンラインサロン<br>日時: 2021年8月10日(火)                            |
| ④ ヘルスケア Web セミナー<br>日時: 2021年7月21日(水)<br>2021 カリエスマネジメントセミナー第5回 | ⑧ ヘルスケア Web セミナー<br>日時: 2021年8月18日(日)<br>2021 カリエスマネジメントセミナー第6回 |

## 重要なお案内

- 以下の同封物をご確認ください
- 1. 会員用ホームページパスワード変更のお知らせ  
2021年度会費納入済みの方に同封しています。
- 2. 口座振替のご案内  
振替登録されていない方に同封しています。
- 3. CRASP アンケート



## コロナ禍での認証制度で見えてきたこと

齊藤 仁 (日本ヘルスケア歯科学会副代表)

当学会の活動の一つの柱に「(診療所の) 認証制度」があります。書類申請、患者アンケート、認証プレゼンによって一定基準をクリアしていることが示されると「認証診療所」となります。毎年7月に認証ミーティングが開催され、そこでプレゼンと審査が行われるのですが、昨年は新型コロナウイルスの影響で申請に必要な患者アンケートを行うことができなかった診療所がいくつかあったため、開催を一年延期しました。

エントリーした診療所数が多かったため、今回は4月と7月の2回に分けて開催することにし、4月は大阪の本会場と愛媛のサテライト会場をオンラインでつなぐハイブリッド形式で無事開催することがで

きました(7月は東京の本会場と愛媛、兵庫のサテライト会場で開催します)。

昨年予定していた認証ミーティングが延期になったことで、猶予期間ができたため、その期間を利用して何かできないかと考え、参加者全員と複数のコアメンバーで予演会を兼ねた勉強会を一年かけて行いました。審査を受ける参加者は初めてのことで、不安もあることから、今までもコアメンバーのだけれどプレゼン内容などに関して事前に個別にアドバイスを行っていましたが、今回のように複数のコアメンバーと参加者が事前にプレゼン内容を見て、それについて時間をかけて勉強するという試みは初めてでした。プレゼンは20分間という短い時間で

うため、採点に必要な項目を漏れなく盛り込むことが意外と難しく、参加者も苦戦していましたが、全体の組み立て方や、最重要採点項目である小児のう蝕と成人の歯周病の症例に関してなど、さまざまなアドバイスを受け、4月の認証ミーティングでは参加者全員が無事合格することができました。

この勉強会を通して、今まで気がつかなかったいろいろなことを発見することができたのですが、その中の一つで、何人もの参加者が幾度となくコアメンバーから指摘されたことがあります。それは「ヘルスケア型診療」という言葉です。「私たちは『ヘルスケア型診療』とは言わず、『ヘルスケア診療』といいます」と。

皆さん何気なく使っていますが、「型」という一文字が入るだけで、まったく違ったものになるのです。

我々が推し進めている「ヘルスケア診療」というものには、何か一つの「型」があるわけではありません。ヘルスケア診療を行うには確かにルーティンに行っていることがあり、それが何かの「型」に思われるのかもしれませんが、それをやれば「ヘルスケア」ではありません。「口腔内写真を撮るのがヘルスケア」「メンテナンスをすることがヘルスケア」「CRASPを導入すればヘルスケア」ではないのです。形から入ることも時

には必要ですが、形はそれらしくても、本質が伴っていなければ意味がありません。本質が伴わないものは患者やスタッフにも見透かされ、その診療スタイルは長続きしません。

我々が会の設立以来掲げてきたスローガンである「健康を守り育てる歯科医療」を実践するために何が必要なかと考えていくと、最低限やるべきことが見えてきます。形だけを真似をするのではなく、あるべき歯科医療の本質を常に考え、今必要なことは何かと医院全体を見つめ直す機会が認証を目指す一番の目的です。そのことを今一度広く会員に伝える必要があると感じました。

医療従事者のワクチン接種も徐々に進んできて、コロナ禍に対して少し光が見えてきた感じですが、それでも地域によってはまだまだ不安があるところも多いと思います。多くの歯科医院が患者減、収入減で苦しむなか、認証診療所は患者からの信頼も厚く、受診者数が一時的に落ち込んでもすぐに回復し、コロナ禍の影響をそれほど受けていないと聞きます。

患者のため、スタッフのため、そして院長自身のために認証制度を利用して「ヘルスケア型診療」ではなく、真の「ヘルスケア診療」を行える歯科医院を目指してみませんか？



## 第17回「健康を守り育てる診療所」

### 認証ミーティング 報告

2021年4月11日



外部審査員 安田京子さん



外部審査員 和田恵美子さん

新型コロナの影響で一年延期しておりました、認証ミーティングを先日開催しましたので報告いたします。

大阪千里ライフサイエンスセンターを本会場とした今回の認証ミーティングは、大阪での新型コロナ感染拡大が収まらない状況ということもあり、比較的感染者の少ない四国からの参加者の感染リスクを考慮し、愛媛にサテライト会場を設け、審査員のコアメンバーの一部も自宅からオンラインで参加するというハイブリッド形式で行われました。

今回エントリーした歯科医院は9医院でしたが、初めてのハイブリッド形式開催ということもあり、タイトなスケジュールを避ける

ため、開催を二回に分けることとし、6医院の参加で行いました。(残りの3医院は次回7月11日に開催)

審査員はコアメンバー9名(杉山代表は体調不良により欠席)に加え以前にもご参加いただいたことのある安田京子さん(認定NPO法人 ささえあい医療人権センター COML 電話相談員)と和田恵美子さん(四天王寺大学看護学部看護学科前教授 認定NPO法人健康と病いの語りディベックス・ジャパン理事)のお二人を外部審査員にお招きして審査にあたりました。

一年延期の猶予期間があったため、その期間を利用して、数名のコアメンバーと何度か



プレゼン内容を見ながらの勉強会を行ってきたこともあり、プレゼンに関しては全体的にわかりやすくまとまっており、医院の考え方、診療内容とも十分に認証に値すると判断され、厳正なる審査の結果、全診療所とも比較的高得点で合格し、無事認証診療所となりました。ネット接続の若干のトラブルはありました

が、オンライン開催によって従来は会場に来ないと見るのでできなかったミーティングの様子を遠方からでも参加し見学できるようになりました。次回以降もオンライン開催は継続の予定ですので、多くの会員にこの制度の魅力を知ってもらい、認証医院が全国に増えていくことを期待します。(斉藤 仁)



#### 今回認証となった歯科診療所（敬称略）

ほんだ歯科クリニック	(兵庫県神戸市 院長 本多 毅)
きほくの里歯科医院	(愛媛県北宇和郡 院長 河野雄一郎)
なかお歯科クリニック	(愛媛県宇和島市 院長 中尾美鈴)
あおぞらデンタルクリニック	(神奈川県川崎市 院長 田中勝幸)
フォレスト歯科クリニック	(愛媛県松山市 院長 森重創一郎)
おおの歯科医院	(兵庫県神戸市 院長 大野 茂)



#### 愛媛サテライト会場より

2020年7月に予定されておりました認証ミーティングが、新型コロナウイルス感染症拡大のため延期になり2021年4月（第17回）と7月（第18回）に開催されることとなりました。

愛媛からはフォレスト歯科クリニック、きほくの里歯科医院、なかお歯科クリニックの3医院が、きほくの里歯科医院の会場からリモートで参加させていただきました。きほくの里歯科医院からのリモートのセッティングは3月のオピニオン会議の際に事前に確認していただいております。当日も会場に着いたときにはすでに接続された状態となっていました。

発表者3人が集まるとかなり緊張が高まりましたが、ヘルスケアの分科会である四国ITSの代表である古市貴暢さんが応援にきてくださり、緊張を緩和してくれ、無事発表を終えることができました。

現在の新型コロナウイルスの感染状況からすると、リモートでなければ参加は難しい状態だったと思います。このような形の開催が初めてにもかかわらず問題なく終われたのは、事前にリモートでの参加を考え、準備していただいたおかげだと思います。準備にご尽力いただいたみなさま、心より感謝申し上げます。

(中尾美鈴・なかお歯科クリニック)



愛媛サテライト会場。左奥から中尾さん、河野さん、高橋さん、左から古市さん、森重さん。



大阪会場。左から大野さん、本多さん、田中さん。

## 認証ミーティング (第18回)

2021年7月11日 (第18回) AP 浜松町 (東京・浜松町) & Zoom

新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、一部のプレゼンターはリモートでの発表となり、審査員も一部リモート参加ですが、小規模でも会場開催を行います。

会員は、だれでも無料でZoomのオンライン視聴が可能です。視聴ご希望の方は、学会ホームページよりお申込みください。

認証ミーティングは、認証診療所の実態が総括的に理解できるまたとないチャンスです。Zoomオンライン視聴を申し込まれた方には、後日YouTubeでアーカイブが視聴可能です。

### ■ タイムスケジュール

- 10:00 挨拶 (高橋 啓 副代表)  
外部審査員の紹介 (秋元秀俊 コアメンバー)
- 10:15 認証事業の目的, 資格要件, 審査基準説明 (斉藤 仁 副代表)
- 10:30 くりの木歯科医院 (愛媛県: 愛媛サイド)
- 11:10 すぎ歯科クリニック (兵庫県: 兵庫サイド)
- 11:50 休憩
- 12:00 わたしの歯医者さん (埼玉県: 東京サイド)
- 12:40 休憩
- 12:55 結果発表・講評
- 13:10 終了

※時間は多少前後する場合がございます。

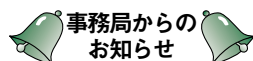
### ■ 外部審査員

渡邊両治さん

社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院 病院長補佐兼医療安全対策室長

高柳克江さん

介護老人保健施設 ハートケア横浜 看護部長 認定看護管理者



### 年会費口座振替のお知らせ

2019年より年会費の支払いについて、「株式会社アプラス」の収納サービスを利用し、口座自動振替を開始しています(詳細はニュースレター vol.22 no.3 を参照ください)。

毎年10月27日に翌年度会費が自動引き落としとなります。

現在お手続きされていない方で、引き落としをご希望される方は、このニュースレターに同封の申込書をご利用ください。

申込み締切: 2021年8月31日

2022年度分引き落とし日: 2021年10月27日

### オピニオンメンバー会議のお知らせ

日時: 2021年9月5日 10:00 ~ 13:00 (予定)

開催方法: リアル会場&オンライン

会場: AP 品川 (東京・港区)

品川駅 港南口より徒歩6分

<https://www.tc-forum.co.jp/ap-shinagawa/>

今後の予定:

7月末頃 お知らせと出欠ハガキの送付

8月末頃 議案書送付

## CRASP 普及委員会より

## 2021 年 CRASP 使用状況調査

CRASP 普及委員会です！

今回は皆さんにお願いがありこの場をお借りしました。

現在本委員会では日々協議を重ねていますが、現状どれだけの医院で CRASP が活用されており、どんなことが課題になっているのか、実態の把握がまだまだ不十分だというのが正直なところ。それゆえに、自分たちのアイデアが本当に有効なのかはもちろん、実行した結果、効果があったかどうかすら確認できないのが現状です。

そこで、アンケートという形で皆さんのお力をお借りできればと考えました。

所要時間は 1～3 分程度。手助けすると思っただけでぜひご回答頂けると嬉しいです！

なお、アンケート結果はニュースレターで皆さんとも共有させていただく予定ですが、個人や医院が特定できるかたちでは公開しませんので、院長や同僚に気兼ねすることなく率直なご回答をいただければ幸いです。

右の QR コード、もしくはこのニュースレターに同封の FAX 用紙からご回答ください。



締め切り：7 月 31 日

URL : <https://forms.gle/EYFKPTSQnrV5Sqt07>

## コアメンバー会議より

## 「歯科衛生士による局所麻酔」の見解について

前号のニュースレターに歯科衛生士による局所麻酔に関しての最近の動向を説明するとともに、日本ヘルスケア歯科学会としての対応をどのようにするかを検討を始めるということを報告しました。その後、報告にもあるプロジェクトチーム（斉藤仁、丸山和久、中本知之、澤幡佳孝、千草隆治）で議論を行い、多様な意見が出されたものの、基本的な対応はコア会議に差し

戻すべき、という結論に達しました。その後、コア会議でも議論を重ね、決定された対応は、①学会としての見解を表明する。②この問題に関するフォーラムを立ち上げ、継続的に意見交換を行う。の 2 点としました。見解は下記に示します。フォーラムへの参加希望の場合は、コアメンバーあるいは事務局へご連絡ください。

## 歯科衛生士の局所麻酔に関する日本ヘルスケア歯科学会の見解

2021 年 6 月 14 日

当学会では 2014 年に歯科衛生士業務（診療補助）に関してのガイドラインを作成しました。歯科衛生士の診療補助業務というのは、歯科医師の指示によって行われる相対的歯科医行為であり、歯科衛生士の局所麻酔については、1987 年に日本歯科医師会に提出された「歯科衛生士の業務範囲についての調査報告書」の中で、歯科医師のみが行うことのできる絶対的歯科医行為として「歯石除去の除痛処置を除いた各種薬剤の皮内、歯肉などへの注射」が挙げられていることから歯石除去に限った局所麻酔は歯科衛生士が行うことのできる相対的歯科医行為であるとの認識で、ガイドラインにも記載しました。

しかしながら、この事に関して歯科医師が指示できる歯科衛生士というのは、局所麻酔についての知識・技能を有していることが条件であることはもちろんですが、それ以前に歯周病に関する正しい知識と技術を有し、適切な歯周治療ができる歯科衛生士であることが大前提と考えます。

そのため、ガイドラインでは歯科衛生士としての熟練度を指標として掲げており、歯周病の病因論の知識はもとより、規格性のある資料採得、シャープニングやスケーリング・ルートプレーニングの知識や技術、コミュニケーションスキル等を評価し、歯周治療を安心して任せられる歯科衛生士にのみ、歯石除去の除痛に限った局所麻酔を歯周治療の一部として行わせることができると定めてあります。

このように、当学会では歯科衛生士の診療補助業務である歯石除去に伴う局所麻酔は、当該歯科衛生士の歯周治療に関する熟練度を考慮したうえで、歯科医師が適切に判断し、指示を与え、行われるべきものであると考えます。

## 調査 1

## Doプロジェクト 拡大調査 1 の変更について

Do プロジェクト調査 1 へのご協力をお願いします。

この Do プロジェクト調査 1 資料提出は、認証診療所の更新条件ですが、来年度から更新条件の選択肢として調査 1 のバリエーション（初診患者基本+ワンポイント調査）を加えます。ご検討のうえ、ご準備ください。

## \* 調査の目的：

- 1) 日本ヘルスケア歯科学会の会員診療所の協力により調査を行い、日本における歯科疾患の状況を把握することを助ける資料とし、今後の歯科医療環境の改善に役立てる。
- 2) 歯科医院に来院する初診患者の状況を把握して、診療室における診療システムの改善に役立てる。

## \* 調査参加資格：

- 1) 日本ヘルスケア歯科学会会員の診療所
- 2) 対象ソフトのユーザーで資料をデジタルデータで提出できること

## \* その他：

患者さんを匿名化して提出していただいたデータは、事務局で診療所名を匿名化したうえで集計します。結果はニュースレターあるいは会誌にて公表します。

## ○ 2020 年度調査（従来通り）

\* 資料提出期限：2021 年 9 月 1 日～10 月 31 日（認証診療所は更新要件です）

調査名	対象ソフト	調査対象	備考
2020 年度 初診患者調査	ウイステリア	2020 年 1 月 1 日～12 月 31 日に来院した初診患者全員の ●5 歳から 20 歳：DMFT ●20 歳以上：DMFT・残存歯数・歯周病進行度・喫煙経験	●初診患者全員すべての項目のデータが揃っていないにもかかわらずかまいません。例えば 1 日しか来院がなく、残存歯数のデータしかない場合でも可。
	デンタル X	2020 年 1 月 1 日～12 月 31 日に来院した患者全員の ●抽出ファイル（歯周病・dmf-DMFT）	

提出される調査の抽出用ファイルを学会ホームページよりダウンロードしてご利用ください（抽出マニュアルも同梱）。

## ○ 2021 年度調査

\* 資料提出期限：2022 年 9 月 1 日～10 月 31 日予定（認証診療所は更新要件です）

1 または 2 のどちらかを選択して資料をご提出ください（デンタル X は 1 のみ）。

調査名	対象ソフト	調査対象	備考
1 2021 年度 初診患者調査	ウイステリア	2021 年 1 月 1 日～12 月 31 日に来院した初診患者全員の ●5 歳から 20 歳：DMFT ●20 歳以上：DMFT・残存歯数・歯周病進行度・喫煙経験	●初診患者全員すべての項目のデータが揃っていないにもかかわらずかまいません。例えば 1 日しか来院がなく、残存歯数のデータしかない場合でも可。
	デンタル X	2021 年 1 月 1 日～12 月 31 日に来院した患者全員の ●抽出ファイル（歯周病・dmf-DMFT）	
2 2021 年度 初診患者+ ワンポイント 調査	ウイステリア	2021 年 1 月 1 日～12 月 31 日に来院した初診患者全員 a 全員の年齢、性別 b-i 5～19 歳の初診患者の DMFT または、 b-ii 20 歳以上の初診患者の以下のうちいずれか 1 点以上 1) 残存歯数 2) 歯周病進行度 3) PCR（初診時 %、再評価時 %） 4) PPD（初診時 4-6mm %、7mm 以上 %、 再評価時 4-6mm %、7mm 以上 %） 5) BOP（初診時、再評価時） 6) 喫煙経験 7) CRA（うち CRASP）実施数 8) 喪失歯メンテ以外 * 9) 喪失歯メンテ時 *	●初診患者全員の年齢と性別のほか、 b のいずれか 1 項目のデータが全員分入力されていること。  * う蝕、破折、根尖病変、う蝕初診時 hopeless、 歯周炎、歯周炎悪化、歯周炎初診時 hopeless、 便宜抜歯の各項目データ （抜歯履歴の入力があれば集計できます）

# ウステリア Pro とアポイント管理職を 使ってみよう！ **TV** (その3)



藤木省三 (神戸市開業)

### 3) CRASP と PerioAssistant

#### CRASP の集計機能

う蝕予防の考え方を整理すれば二つの要因に分けることができます。

#### 〈脱灰と再石灰化に関するカリエスリスク〉

- 変化するカリエスリスクへの対応
- 生活習慣、口腔衛生習慣を確認して共有する
  - ……CRASP
    - ・ 生活の変化を把握していく。特に、食習慣、就寝前の歯ブラシ、フッ化物歯磨剤
    - ・ 細菌叢 (CAT21 など)

#### 〈脱灰と再石灰化以外のカリエスリスク〉

- 歯の形態的リスク
  - ・ 6の状態確認 MIH, 裂溝 必要であればシーラント
- よくあるリスク部位：下顎大臼歯頬側面小窩，上顎2舌側面小窩，第二大臼歯遠心小窩など
  - ・ 第二大臼歯のプラークコントロール，シーラントの必要性の確認
  - ・ Eの脱落時の6近心面の確認 など
- 子どもの成長とともに現れるリスク：6歳臼歯や第二大臼歯の萌出，塾，部活，下宿など生活習慣の変化 など

このなかで脱灰と再石灰化に関するカリエスリスクの要因を時間軸で把握し、患者と共有することができるのが CRASP です。う蝕データ画面では CRASP が標準で表示されるようになりました (図 1)。もちろんタブ表示で以前の表示も可能です (図 2)。

現在は CRASP を入力するソフトが使われていますが、Ver.6 では入力されたデータを集計できる機能を追加しました。メニュー画面の「CRASP 集計」ボタン (図 3) をクリックするとすべてのデータとパーセントが表示されます (図 4)。



図 1 う蝕画面 CRASP



図 2 う蝕画面 サリバ検査



図 3 メニュー画面

項目	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16	Q17
2. 経理的歯磨きの習慣	29	14	4	47	61.7	29.8	8.5								
3. フッ素歯磨剤の使用は？毎日ですか？	22	19	10	47	46.8	31.9	21.3								
4. 経理的に歯磨きをした後に飲食をしますか？	33	14	47	70.2											
5. 歯磨き時のうがいの回数	18	28	46	39.1	90.9										
6. フッ素歯磨剤の使用量	22	24	46	47.9	82.2										
7. 砂糖入飲み水を食事の間に何回飲みますか？	17	27	44	38.6	81.4										
8. 間食はしますか？	20	23	43	46.5											
11. 食事、朝食、昼食、夕食の合計回数	29	13	42	69	31										
12. 口腔衛生状態	8	25	9	42	19	99.5	21.4								
13. 1年以内の新規う蝕治療 (光固化・樹脂等)	20	17	37	54.1	46.8										
14. CAT21結果	4	26	8	38	10.5	68.4	21.1								
15. 検出原因と検査上ブランク	15	7	6	28	53.8	25	21.4								
16. 口腔乾燥	15	4	8	27	56.8	14.8	20.6								
17. 制酸薬服用 (5分間)	24			24	100		0								

図 4 CRASP 集計画面

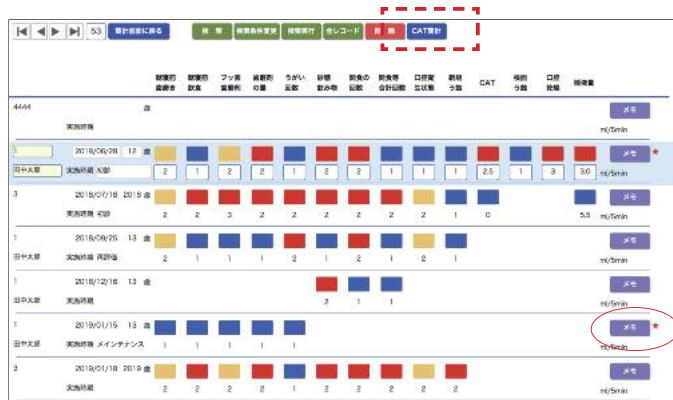


図5 CRASP集計一覧

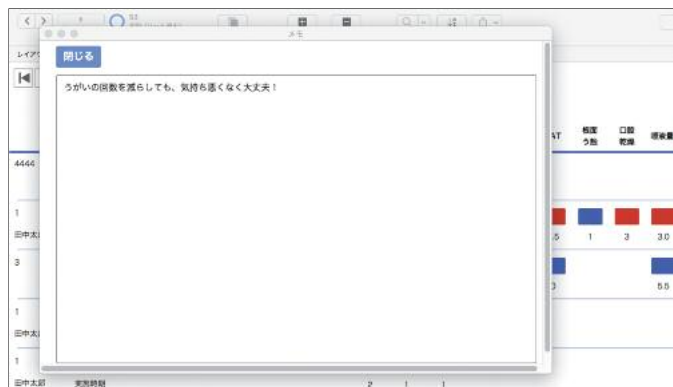


図6 メモ欄

そして、右上の「集計・一覧表示へ」をクリックすると図5の画面になり、メモが入力されていると(ボタン横に★表示) 見ることもできます(図6)。

図5の右上の「CAT集計」をクリックすると、CATのパーセント表示やグラフも見る事ができます(事前に検索をかけることで、いろいろな検証ができるでしょう)(図7, 8)。

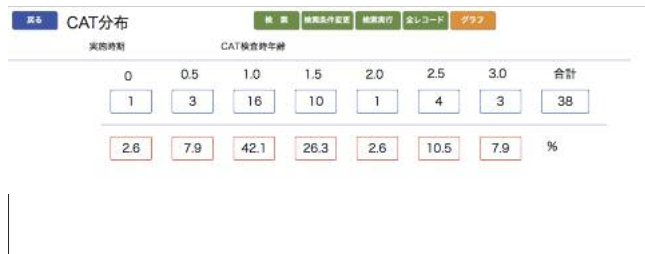


図7 CAT分布

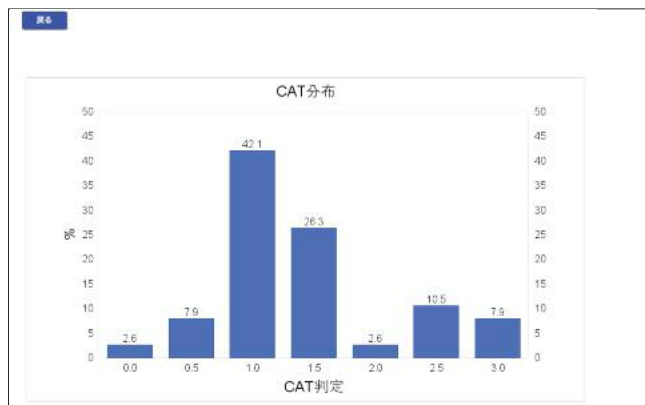


図8 CAT分布グラフ

**PerioAssistant に関すること**  
 歯周病データ画面には、パッと見てリスク部位がわかるようにカラー表示を取り入れました(図9)。7mm以上のポケットや出血点が分かりやすくなっています。

また、前回に書いたようにすべての歯式を統一したので、歯の欠損等の変化があったときは、歯周病データ画面の「歯式入力・変更」をクリックして歯式画面で修正すると PerioAssistant にも反映されます(図10)。表示画面は従来の6点法表示とカラー表示などで見ることができます(図11, 12)。



図9 歯周病画面



図10 歯式入力・変更

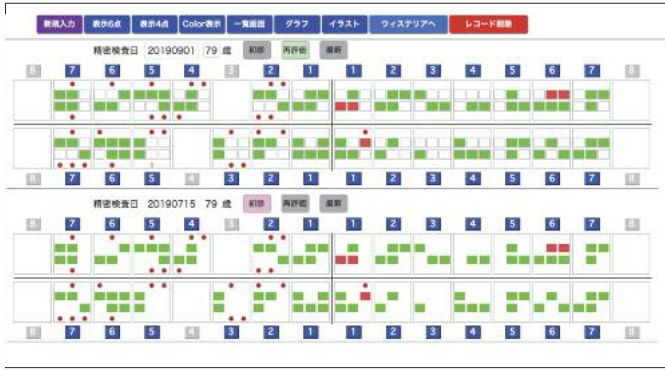


図 11 Color 表示

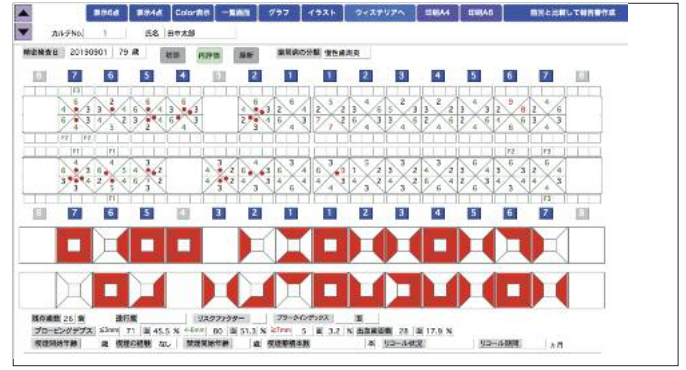


図 12 表示 6 点

付録《FileMaker でソフト作り：3》

以前 iPadmini を買ったときに作ったソフトです。本を読んでいて、これは記録しておきたいと思うことはありませんか？ どこかにメモを書いておいてもいつの間にか忘れてしまうことばかりだったので、iPadmini に記録してみようと思って作ってみました（図 13）。書籍の記録のページには、

写真も撮れるようにして、テキストを書き写す手間を省くようにしました（図 14）。

趣味の写真を撮りに行った時に咲いていた花なども記録しておく翌年の参考になると思ってメモもつけました。立ち上げた時はメモが開くようになっています（図 15）。



図 13 Book タイトル



図 14 Book 内容



図 15 メモ

子ども向けに何か面白いことができないかと考えていて、神経衰弱ゲームを思いつきました。女の子の孫が花が好きなので、今まで撮ってきた花の写真を使うことにしました。使い方は、水色のカードを 2 枚タップして、間違っ

ていたら「戻す」、合っていたら「次」をタップして続けていきます（図 16、17）。ゲーム開始時には、毎回違った位置に花が表示されます。

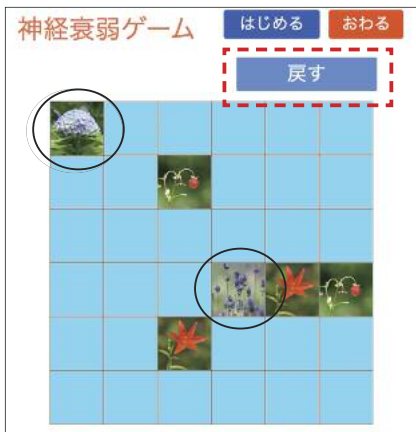


図 16 間違ったら「戻す」

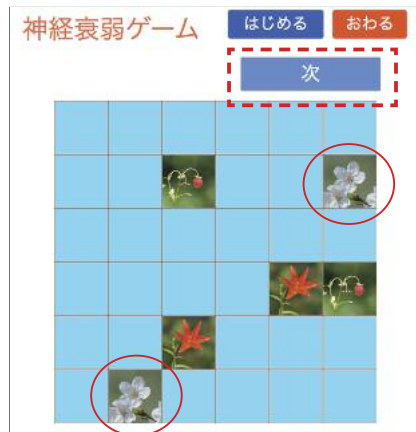


図 17 合っていたら「次」

ここで紹介のソフト（FileMaker App）は会員ホームページ（FFS；Fujiki FileMaker Soft）からダウンロードできます。FileMaker Go14 以上または FileMaker Pro14 以上が必要です。



# FileMakerPro の ライセンス購入について その1

森 一弘 (学会認定ウイステリアサポート  
技術者 アクセス代表)



ウイステリアは、FileMaker Pro\* というアプリケーションソフトを使って開発を続けてきたカスタム App (テンプレート) です。ウイステリアを使うには必ずこの FileMaker Pro が必要です。

FileMaker Pro の最新版は 2021 年 6 月現在、バージョン 19.3 で、ウイステリア Pro 6.0 を新規導入する場合は、この FileMaker Pro 19 を購入することになります。このライセンス制度が年々複雑になっており、購入が解りにくい状況にありますので、今回はこの FileMaker Pro のライセンス購入について重要な部分を大まかにご説明いたします。

## 1. 購入は「オンプレミスの永続」か「シングルライセンス」の二択が基本

クラリス社のホームページで購入方法のページに行くと「プランをお選びください」と大きくかかれてはいるものの、ここだけをみると正直何のこともやらさっぱりわかりません (図 1)。さらに言うと、ウイステリアユーザーの方々に推奨したい購入方法はこのページにはありませんので、まずダイレクトに該当の購入ページ (図 2-4) の URL を以下に記載しておきます。

オンプレミス → <https://store.claris.com/teams>

シングルライセンス → <https://store.claris.com/individuals>



図 1 クラリス 購入方法のサイトページ (クラリス社ホームページより 2021 年 7 月 1 日現在 以下同)

このどちらかからのご購入が望ましいと思います。

まず、オンプレミスの場合は「年間」と「永続」の2種類選択肢がありますが、「永続」で「12 か月」の契約期間を選びましょう。「年間」と「永続」の違いを簡単に言うと、「年間」はレンタル契約のようなもので、FileMaker Pro を使いたければ、ずっと使用料を払い続ける契約です。逆に言うと支払いをやめると FileMaker Pro が使えなくなります。これは最近流行りの「サブスクリプション契約」です。「永続」は、いわゆる買取り契約ですが、契約期間「12 か月」を選んだからと言って 12 か月しか使えないわけではなく、この 12 か月の間にソフトのバージョンアップがあった場合、無償でその権利が付与されるという意味で、2 年目以降の契約更新をしなくても、初年度のバージョンで永年 FileMaker Pro が使えます。

オンプレミスは、以前のボリュームライセンスの進化系ですが、現在は 5 ライセンスが最低単位で FileMaker Server がセットでついてきます。

シングルライセンスは、従来のごく一般的な購入方法で、1 ライセンス単位での購入です。こちらは買取り契約しかありません。



図 2 オンプレミス 永続での購入ページ



図 3 オンプレミス 年間での購入ページ

\* 製造元の米国の FileMaker, Inc. は 2019 年 8 月に Claris International Inc. に社名変更し、それに伴って日本法人のファイルメーカー株式会社はクラリス・ジャパン株式会社となった。

2. 契約の違いによる価格の比較

まず、最新版 FileMaker Pro19 の単品価格は、税込 63,360 円です。ネットワークで使う場合、単純にいうとその台数分の FileMaker Pro ライセンスが必要になります。シングルライセンスの場合は 1 ライセンス単位で買えますが、オンプレミスの場合は最低 5 ライセンスからの購入となります。

先に、オンプレミスの場合「永続」ライセンスの「12 か月」を選びましょうと申しましたが、その理由として、「年間」との価格比較をしてみましょう。図 5 をご覧ください。

この図 5 で価格を比較してみましょう。図中の棒グラフの縦軸が価格です。永続契約の「標準価格」という部分が初年度の買取り価格として、年間契約と比較してみてください。年間契約の場合この「標準価格」の 3 分の 1 の価格で 1 年だけ使えます。年間契約を 3 年続けると買取り価格と同じこととなります。4 年以上使いたい場合、永続契約の買取り価格を超えてしまいますし、その後もずっと払い続けないと FileMakerPro は使えなくなります。

一方、永続契約は初年度に買取りをすると、もし 2 年目以降の更新をしなくても FileMakerPro を永遠に使い続けることができます。2 年目以降 5 分の 1 の金額を支払えばバージョンアップ権が継続されていきますが、これは更新をしなくても大丈夫です（更新をした方がいい場合もありますが、その詳細は次回）。

この比較をもとに、ウイステリアを 3 年以下しか使わないという限定でもないかぎりには、永続契約がいいだろうという理屈です。

この図は、ライセンス契約の理解のために私がつくったもので、クラリス社のホームページから転載したものではありません。クラリス社のホームページはこのことをあえて解り難く表現しています。おそらくサブスクリプション契約とクラウド版の推進が狙いだと思われます。この誘導が契約者に不利ということではありませんし、そこは時代の流れで、メーカーとしてもそちらに力を入れたいという表れでしょう。

サブスクリプションやクラウドにも、もちろん利点はあるわけですが、10 年程ウイステリアに関わらせていただいた立場で言うと、ウイステリアユーザーにそれは向いていないということです。

今回は紙面の都合上ここまでとし、次回はウイステリアをネットワークで使うことを念頭において、オンプレミスとシングルライセンスを比較して、それぞれの特徴を解説します。

☆ アクセス

〒 842-0033 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田 2103-13  
 TEL.0952-51-1776 ・ FAX.0952-51-1767 携帯 090-1920-7894  
 URL <https://www.access-dental.jp/>  
 URL <http://www.access-pcdoc.jp>  
 E-mail [kazu@access-pcdoc.com](mailto:kazu@access-pcdoc.com)



図 4 シングルライセンス購入ページ

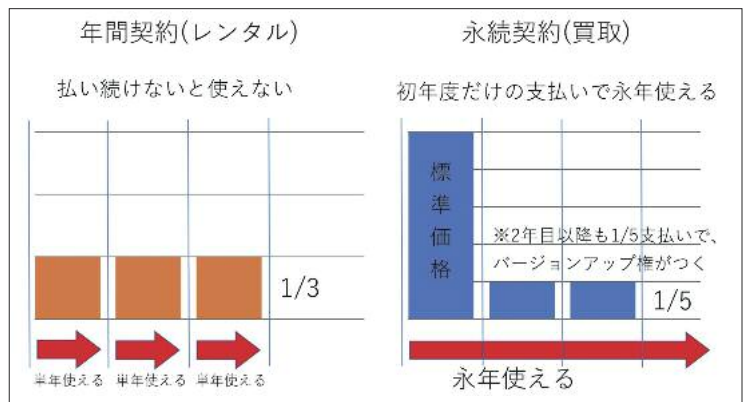


図 5 年間契約と永続契約の比較



ハイジなわた歯 インスタグラム始めました！

ヘルスケア歯科学会 歯科衛生士部【ハイジなわた歯】インスタアカウントを開設しました！

ここでは私たち歯科衛生士の様々な活動の情報を発信していきたいと思っています☆

ぜひチェックよろしくお願ひいたします。

<https://instagram.com/healthcare.dh?r=nametag>



## 第6期 コア・オピニオンメンバーってどんなメンバーなの？ コアメンバー・オピニオンメンバーってどんな役割をしているの？

今回で3回目になりますが、長い期間留任していただいている当学会の代表・副代表の自己紹介があります。

また、8名のオピニオンメンバーは数年の経験ですが、現在、セミナー講師や各種委員会・プロジェクト・フォーラムに在籍されて様々な分野で活躍されている方々です。今後ますます学会発展のためにお力をいただけることを期待しています。  
(林 浩司)

### 【自己紹介凡例】

- ① 氏名 開業（勤務）地及び名称
- ② 出身学校（卒業年），最終学歴等，当学会以外の所属学会，他役職
- ③ 当学会入会のきっかけ，関わり
- ④ 会員へ一言



- ① 杉山 精一 千葉県八千代市開業 医療法人社団清泉会杉山歯科医院 院長
- ② 東京歯科大学（1983年卒） IADR, ORCA, IAPD, 日本歯周病学会, 日本歯科保存学会, 日本小児歯科学会, 日本口腔衛生学会
- ③ 設立時に河野先生, 数下先生らに誘われて入会したと思います。評議員からコアメンバー, 2011年から代表へ。
- ④ 考えながら行動して, 決断しながら修正して, また行動しないと, あっという間に時間が過ぎていきます。日々忙しいですが, 夢中になれる会と出会えたことは幸せなことだと思っています。



- ① 斉藤 仁 北海道札幌市開業 さいとう歯科室 院長
- ② 北海道大学歯学部（1991年卒）
- ③ 1999年に歯科雑誌で会の存在を知り入会しました。コアメンバー, 副代表
- ④ 入会をきっかけに, 開業して2年の医院を売却し「健康を守り育てる歯科医療」の実践のため場所を移転して再開業した経緯があります。自分の経験してきたことをヘルスケアの後輩達に伝えていけたらと思っています。



- ① 大本 幸加 兵庫県神戸市 丸山歯科医院勤務 歯科衛生士
- ② 兵庫県立総合衛生学院歯科衛生学科（1992年卒）
- ③ 復職時に丸山歯科医院で勤務することになり, ヘルスケア歯科学会に入会しました。当初はセミナーに歯科衛生士だけでなくスタッフ全員で参加できることに感動し, チーム医療の素晴らしさを再認識しました。現在は CRASP 普及プロジェクトメンバーです。
- ④ 学会では他院の歯科衛生士さんとの繋がりができ, とても心強いです。私にとってはなくてはならない存在です。これからもよろしくお願いいたします。



- ① 枅富 健二 徳島県藍住町開業 枅富歯科医院 院長
- ② 徳島大学（2001年卒）, 徳島大学歯学部社会人大学院2年（歯周歯内治療学分野） 日本歯周病学会, 日本障害者歯科学会, 日本補綴歯科学会, 日本小児歯科学会
- ③ 2013年 日本ヘルスケア歯科学会入会, 2018年 認証診療所取得。障害者フォーラム所属。
- ④ ヘルスケア診療はすべての診療の基盤になるものです。ヘルスケア歯科診療はチーム医療が大切であり, それに必要なセミナーも多数あり, うまく活用することで短期的に院内の設備や, スタッフのレベルアップを図ることができます。一緒に盛り上げていきましょう。



- ① はまだ まり 濱田 麻里 大阪府大阪市 ふちはた歯科勤務 歯科衛生士
- ② 高知学園短期大学（1997 年卒）
- ③ 以前勤務していた医院の院長から「歯科衛生士育成プログラム 検定コース」の受講を勧められ日本ヘルスケア歯科研究会を知り入会、2010 年認定歯科衛生士取得、CRASP 普及プロジェクトメンバー。
- ④ 現在の勤務先はヘルスケア型診療所ではありません。院長はヘルスケア診療という言葉も知りません。自分が勤務する医院を少しでもヘルスケア型に近付けられるよう取り組んでいます。



- ① やまもと しゅうへい 山本 修平 兵庫県神戸市開業 やまもと歯科クリニック 院長
- ② 北海道大学歯学部（2000 年卒）
- ③ 開業 7 年目に予防型診療に変更したいと思っていた頃、北大の先輩の丸山和久さんに相談し 2014 年日本ヘルスケア歯科学会入会、2018 年認証診療所取得、修復物サバイバルレートプロジェクトメンバー。
- ④ Zoom ではなく、直接皆さんとお会いできる日を（飲みに行ける日を）楽しみにしています。



- ① ほりさか やすゆき 堀坂 寧介 兵庫県神戸市開業 堀坂歯科医院 院長
- ② 徳島大学歯学部（1987 年卒） 徳島大学大学院（補綴）
- ③ 雑誌クインテッセンスの特集を見て軽い気持ちから。初めてのヘルスケアミーティングで大学同期に再会したこと、兵庫ヘルスに参加したことが転機です。2018 年認証診療所取得。
- ④ ヘルスケアは歯科医療の基本を学ぶ場と思っています。早くから始められるならうらやましいし、私のような開業 18 年目から始めるのもまた楽し、です。



- ① すぎやま まりえ 杉山 (菅根) 麻里恵 医療法人社団清泉会杉山歯科医院勤務 歯科衛生士
- ② 大阪歯科学院専門学校（2008 年卒）
- ③ 2011 年に認定歯科衛生士取得後、基礎コーススタッフとして活動中。
- ④ 衛生士サイドからもっと発信していけるように頑張ります！よろしくお願いします。



- ① その いれん 曾野 偉錬 兵庫県神戸市開業 その歯科クリニック 院長
- ② 松本歯科大学歯学部歯学科（2008 年卒） 小児歯科学会、日本アンチエイジング歯科学会、日本顎咬合学会、ICOI 所属
- ③ 勤務医時代に、オピニオンメンバーである大井先生と出会いヘルスケアを知りました。その後、沢山の先生方にご指導いただき 2015 年に開業。2019 年に認証診療所取得。矯正フォーラム、海外フォーラム、WEB セミナー委員会。
- ④ 大変温かみのある学会で、勤務医の頃より先生方に何から何までお世話になってきました。これから先生方からいただいた知恵や経験を活かして学会への貢献、地域医療に従事してまいります。



- ① まつお まちこ 松尾 真千子 三重県鈴鹿市開業 デンタルフリーまちこクリニック 院長
- ② 朝日大学歯学部（2002 年卒） 日本歯科麻酔学会
- ③ なにも知らずにいったヘルスケアミーティング 2015 で、偶然、藤木先生の隣に座り、声をかけてもらい翌月のヘルスケア実践セミナーに参加しました。
- ④ いつの時代も院長は孤独と言われます。だけど…スタッフは大切な仲間、患者さんもチームの一員ということを教えてもらい、なにより色々な苦労や喜びをわかちあえる先生方がいる、それがヘルスケアの魅力であり、私がここに居続けられる理由です。更にヘルスケアが周知されるよう努めてまいります。

セミナー  
紹介

## ヘルスケア歯科診療における感染管理対策セミナー Part 2

2021年8月29日(日) 9:00~12:00

## ○ 講師

渡辺 勝 (コアメンバー わたなべ歯科)

第二種滅菌技士 / 第二種歯科感染管理者

河野雄一郎 (オピニオンメンバー きはくの里歯科医院)

第二種歯科感染管理者



## ○ 内容 (各60分休憩含む)

感染管理対策の基本 (感染管理の原則を見直そう!)

ワーク (自分たちの医院で実践できるように落としこもう)

医院のリモートチェック (2医院 Zoomにて現場を一緒に中継して確認)

## ○ 参加条件

医院単位での参加 (スタッフさんと一緒に参加が効果的です)

今回はワークもあり自由な発言を促進するためアーカイブ (オンデマンド視聴) はなし、とします。

コロナ禍ということもあり、各医院工夫した感染対策を行っていると思います。地域・医院規模・感染状況などにより医院の置かれた状況は様々ですが、ヘルスケア歯科診療はチームで行う診療です。感染対策もチームで一緒に考え共通認識を持つことが大切と考えています。今回のセミナーでは感染対策の原理原則を抑え、各医院さんでスタッフさんと一緒に考え各々の状況に適した環境、ルール作りをしていきます。

## ○ 参加費

1 医院 10,000 円 (スタッフの参加人数に上限はありません)

『滅菌 Web チェック』渡辺先生にリモートチェックをして欲しい医院 **大募集!!**

セミナー当日、滅菌の流れをリモートチェックして欲しい医院を募集します!

■ ウォッシャー・ディスインフェクターを使っている医院、使っていない医院、各1医院ずつ予定しています。

■ 当日、講義の後に院内を移動できる撮影媒体 (スマートフォン・タブレット等) を準備できることが必須です。

※詳しくは学会ホームページ、Web セミナー申込みページへ! (7月9日受付開始)

## ウェビナー告知板

参加希望される方は学会ホームページよりお申し込みください。お申込み後、自動で申込完了メールが届きます。Zoom ミーティングの URL が記載されていますので、こちらからご参加ください。もしメールが届かない場合は、事務局までお問い合わせください。

## □ Web セミナー (参加費: 3,000 円 \*38 回は除く、上記参照)

32回 2021年7月14日(水) パネリスト: 中本知之, 澤幡佳孝  
ヘルスケア web ベーシックセミナー 第2回【全3回】

33回 2021年7月21日(水) パネリスト: 杉山精一  
2021 カリエスマネジメントセミナー 第5回【全7回】

34回 2021年7月28日(水) パネリスト: 斉藤 仁  
君にもできる!ヘルスケア歯科医院への道 第3回【全3回】

35回 2021年8月4日(水) パネリスト: 杉山精一  
ヘルスケア web ベーシックセミナー 第3回【全3回】

36回 2021年8月18日(水) パネリスト: 杉山精一  
2021 カリエスマネジメントセミナー 第6回【全7回】

37回 2021年8月25日(水) パネリスト: 斉藤 仁  
未定

38回 2021年8月29日(日) パネリスト: 渡辺勝, 河野雄一郎  
ヘルスケア歯科診療における感染管理対策セミナー Part 2\*

## □ 新オンラインサロン (参加費無料) 毎月第2火曜日

4回 2021年7月13日 ホスト: 高橋啓 渡辺勝

5回 2021年8月10日 ホスト: 高橋啓 渡辺勝

6回 2021年9月14日 ホスト: 高橋啓 渡辺勝



Web セミナー



オンラインサロン

※ウェビナーの参加費をヘルス通貨 (日本ヘルスケア歯科学会内互助通貨) と交換にて後日返金することが可能です。申込は PayPal 支払いでの登録が必須となっておりますので、申込後にヘルス通貨使用の旨を事務局にメールまたは FAXにてお知らせください。お持ちのヘルス通貨を確認後、返金手続きといたします (返金手数料は事務局負担)。1セミナー: 5ヘルス

## フォーラム【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】

### ウェル baby イング

佐々木 縁 (わたなべ歯科)

『私がむし歯で苦労しているの、この子にはむし歯をつくりたくない』

歯が生え始めて間もないころから、お子さんを連れていらっしゃる保護者は皆さん口をそろえてこう話します。この来院動機に対して、皆さんの医院ならどのようなアプローチや対応をされますか。フッ素塗布や処方、仕上げ磨きの指導や工夫、歯ブラシの選び方などもあるかもしれません。保護者によっては PMTC や唾液検査をしてほしいとおっしゃる方もおられます。簡単に取り入れられ、満足感があり、導入にあたって障がいが少ない“足す予防”を求め来院される方が多いので、ほとんどの保護者はこうした施術や指導で、「満足感」を得ます。しかし、それだけで本当に『むし歯をつくらない』という主張を解決できるのでしょうか。

主訴が『着色を落としてほしい』『歯ブラシの選び方を知りたい』なら、それに対する回答になっているかもしれませんが、着色を落としたい、歯ブラシの選び方を知りたい理由の奥にあるものが本当の主訴であり、表面上の主訴を解決することで、あたかもその訴えに対し、対策できたような気になってしまうのですが、そうではありません。当院ではその本当の主訴を聴くことを大切にしており、赤ちゃん歯科も例外ではありません。

赤ちゃん歯科で、むし歯予防を主訴に来院された際に行うのは「生活習慣の確認」です。

食生活の具体的な内容や、回数・時間帯、まだ離乳食も始まっていないような月齢であれば、同居する家族の食生活の聞き

取りです。(食生活の重要性については、学会ホームページに おすすめの本として、『食生活と体の退化』先住民の伝統食と近代食その体への驚くべき影響(恒志会)などがありますので、そちらをご一読ください)

この聞き取りのなかにこそ、保護者が“子どものむし歯予防”を掲げなければならない、本当の原因である「私(保護者本人)がむし歯で苦労している」理由が潜んでおり、そこにアプローチできなければ、子どものむし歯予防を達成させることは難しいのではないかと思います。つまりは現在進行形の問題を解決しない限り(もしくはこれまでの問題を解決できた要因が自身で把握できて消化できていない限り)は、それらを2度と繰り返さない方法も分からない、解決できないということです。

実際にあった相談での聞き取りとして、保護者の水分補給が常時ジュースであり、冷蔵庫にはジュースしか入っていない。家族全体で偏食があり、お菓子が常時いたるところに置かれている。麦茶に砂糖を入れる習慣がある(地域全体でそういった風習のところがあるそうです)など、これらがむし歯の原因(の一部)であることを知らずして、むし歯予防をなし得ることは困難であり、主訴は解決されません。

周囲から見れば、「赤ちゃん歯科」はただ保護者の方とお話しをしてばかりで、なんの施術もなく、『ここ歯医者だよ?』と思うこともあるかもしれません。しかし、この“保護者の認識のズレ”を正しいものにしていくことは、どんなにスキルの高い施術者の OHI や PMTC よりも根本的アプローチとなる場合が多く、健康を自律する第一歩となるのではないのでしょうか。

このほかにも「赤ちゃん歯科」では様々なアプローチを行っています。順次発信していき、来院者さんの健康行動へと結びつくお手伝いができれば幸いです。ブログものんびりと更新していきますので、あわせてご覧ください。



会員サイト内: [赤ちゃん歯科ブログ]



## ウェビナー報告

Web セミナー 2021年27～30回  
新ヘルスケアオンラインサロン 2021年4月、5月

### ヘルスケア Web セミナー

第27回 2021年5月12日(水)20:30～ 運営：田中(勝)

カリエスマネジメントセミナー(3/7回)

新しいカリエスリスクアセスメント

カリエスマネジメントとは？目指すところは？

(パネリスト：杉山精一)

最近では多くの Web セミナーが開催され、今まで以上に手軽に勉強できる機会が増えています。特にアーカイブ配信があると時間の自由度も増え、仕事と家事で忙しいなかで、移動がなく家での空いた時間に勉強ができることには本当にメリットを感じています。また、繰り返し復習もできるので理解度を高めることができ、本当に会員でよかったと感じています。

今回は杉山精一代表による「カリエスマネジメント」の7回にわたるコースの第3回目、カリエスマネジメントをマスターすると題したお話でした。

従来のう蝕治療は穴があいてからの治療で、削って詰めるということでした。う蝕治療が変わりつつあり、マネジメントしてコントロールするという考え方になっているというお話でした。わかっていたつもりでしたが「削っては詰める」が大量に行われていた時代に歯科衛生士になった私には、理解が甘かったのかなと思うところがありました。先生がおっしゃっていたように、充填、補綴をすることでリスクは上がる、処置歯は健全歯より歯の喪失確率が高いということは、長くメンテナンスで患者さんとおつきあいするなかで実感してきました。普段の臨床のなかでも歯周病のコントロールよりもカリエスのコントロールの方が難しく感じています。小児や若年者のうちに処置歯にならないようにすることが大事だということは本当にそう思います。

改めてカリエスリスクマネジメントをする大切さを実感しました。リスクは変わるので定期的にカリエスリスクアセスメントを行わないとカリエスのコントロールをしているとは言えないということ、病因論に基づいて行うこと、う蝕発症を予測することは困難であること、カリエスリスクマネジメントは結果の検証が必要ということをしつかりと考え、臨床で実践していきたいと思います。

また、今回のお話は、ザ・クインテッセンス1月号にも記事

が連載されています。ぜひご覧ください。

(報告：志摩裕美 歯科衛生士・おいおい歯科)

第28回 2021年5月26日(水)20:30～ 運営：寺岡

君にもできる！ヘルスケア歯科医院への道(1/3回+a)

(パネリスト：斉藤 仁)

ヘルスケア歯科の流れを始めるにあたって、なんだか漠然と不安に思っていた今日この頃。何気なくセミナーがないかと、日本ヘルスケア歯科学会のホームページを覗いたところ、飛び込んできた文字「君にもできる！ヘルスケア歯科医院への道」。えっ、私にもできるの!? とすぐに申し込みをしました。

全3回の初回である今回は、「始める前」について話していただく内容でした。これをやっていたら予防である、というマニュアルみたいなものはなく、唐突に明日からやるが増えてうちの医院は予防歯科になりました、ということはないという話から始まりました。ふむふむ、なるほど私もとかく何をやればヘルスケア歯科医院になるのか、というところに注視しがちでした。何をするかでないとしたら、どこから始めればいいのか? という気になるところからセミナーがスタートしました。

途中に出てきた丸山和久さんのたとえで、予防への方針転換は「走りながら着替え」をするようなものだという言葉がありました。自分は継承からの方針転換でしたので、まさに日々の臨床を継続しながらの「走りながら着替え」の状態でした。

予防歯科への着替えでまず初めにやるべきことをマラソンで例えると、まず靴を準備することが第一だそうです。悪い靴を履いていると、走っていても楽しくなく足が痛くなってしまいます。ウェアや水筒、時計などを揃えるより先に、走ることが楽になった方が長続きしそうです。斉藤先生は、その靴に当たるものを、熊谷崇先生、佐々木英夫先生、内山茂先生などからチーム医療の考え方を学んだことが大きな転換となったそうです。学会のステップアップのためのガイドでも一番上に書いてあるのがチーム医療の確立。ここがうまくいってほしいのかのステップはスムーズに進むということでした。その

**転換 (走りながら着替え)**

<ul style="list-style-type: none"> <li>口腔内写真</li> <li>デンタル10枚法</li> <li>6点法検査</li> <li>SRP</li> <li>PMTc</li> <li>カリオロジー</li> <li>サリバテスト</li> <li>データ入力</li> <li>研修</li> <li>他院見学</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>チームづくり</li> <li>衛生士確保</li> <li>退職、出産etc</li> <li>担当制</li> <li>アポイント管理</li> <li>認定衛生士</li> <li>認定</li> <li>家庭との両立</li> <li>時間</li> <li>お金</li> </ul>
--	--	--

図1 転換時のイメージ図  
様々な苦勞を伴うことも多い。筆者は「走りながら着替え」と称している。

ためには、歯科衛生士とチームを組んで仕事にあたる、パートナーと位置づけて、仕事のうえで対等と捉えていく必要があります。「うちの女の子たちが」…なんて言っているようではうまくいきっこない！ということが理解できました。

最後はまとめとして歯科医師として、院長として、経営者としてどうあるべきか、バランスを取ることが重要というお話しでした。どれか一つが欠けてもスムーズな予防歯科への移行は難しいです。スタッフとともに進んでいく、そのためにスタッフを大事にしていけば期待に応えてくれ、また、歯科医師として恥ずかしくないように行動し、胸を張って仕事に誇りを持つ。こんな言葉でセミナーが締めくくられました。

今回のセミナーは、まさに自分のタイミングにあったこともあり、すべて自分にバシバシ刺さる内容でした。「DoでなくてBe」、何をすべきかでなく、どうあるべきか考えながら邁進しようと思ったセミナーでした。「私にもできる！」と言えるように次回続きのセミナーでも勉強させてください！

(報告：坪川正樹・つば川歯科医院)

## 第29回 2021年6月2日(水)20:30～ 運営：古市

カリエスマネジメントセミナー(4/7回)

臨床に必要なフッ化物の知識 (パネリスト：杉山精一)

新型コロナウイルスが蔓延して以来、他院のスタッフと会うこともなくなり、すっかりだらけきった自分に活を入れるため、もう一度学び直そうと思い受講しました。

日本のフッ化物配合歯磨剤の普及の遅れは以前から指摘されていますが、現在でも日本と海外では歯磨剤のフッ素濃度や対象年齢などに大きな違いがあることを知りました。日本口腔衛生学会では6～14歳に対して1000ppmのフッ化物配合歯磨剤の使用を推奨していますが、杉山先生は「ハイリスクの時期にこれは問題だ」とおっしゃっていました。6歳以上は1450ppmのフッ化物配合歯磨剤を使用できるので、これからはもっと積極的に勧めようと思いました。ただ、最後の質問でも出ていたように、1450ppmの歯磨剤には子ども向けの味がいないため、ミント味が大丈夫な子に限られてしまうのが残念です。

また杉山歯科では、多数歯の冷水痛の症例に対し、1日3回のフッ化物配合歯磨剤だけでなく、フッ化物配合洗口剤も併用されているそうです。「フッ化物洗口を3回でも4回でも行う」とのコメントには目からウロコが落ちました。知覚過敏症やう蝕多発の患者さんへの選択肢として加えようと思いました。

さらに、フッ化物バーニッシュ、サホライドについての話もありました。バーニッシュは使ったことがないので、動画で手順や粘調度などを見ることができ、参考になりました。

今回のセミナーで、う蝕予防にはフッ化物配合歯磨剤が重要で第一選択肢であるとの理解がさらに深まりました。30年前は、フッ化物配合歯磨剤が普及していなかったこともあって、当時の私はそれほど効果があるとは思っていませんでした。現在は多くの人がフッ化物配合歯磨剤を使っていますが、正しく使っているとは限りません。効果的なフッ化物配合歯磨剤の使い方、+αのフッ化物製剤の選択やリコール間隔について整理ができたので、今後はリスクや年齢、生活スタイルなど個々の患者さんに最適な方法を伝えていきたいと思います。

(報告：川嶋紀子 歯科衛生士・河野歯科医院)

**年齢とリスクに応じたフッ化物局所応用**

	乳歯萌出-	うがい可-	6-18才	18才以上
Basic	F歯磨剤500ppm 1-2mm	F歯磨剤 1000ppm 3-4mm	F歯磨剤1450ppm 1-2cm	F歯磨剤1450ppm 2cm
Low risk <sup>▲</sup> (初期C・Fillingなし)	Basic	Basic	Basic	Basic
Moderate risk <sup>▲</sup> (初期C、Cによる充填あり)	Basic + Fバーニッシュ 3-6ヶ月間隔	Basic + Fバーニッシュ 3-6ヶ月間隔	Basic + Fバーニッシュ or Fジェル 3-6ヶ月間隔	Basic + Fバーニッシュ or Fジェル 6ヶ月間隔
High risk <sup>▲</sup> (う蝕あり、多数のOC)	Basic + Fバーニッシュ 1-3ヶ月間隔	Basic + Fバーニッシュ 1-3ヶ月間隔	Basic + Fバーニッシュ or Fジェル 1-3ヶ月間隔	Basic + Fバーニッシュ or Fジェル 3-4ヶ月間隔

Typical Use of Fluorides for Caries Control  
 Pesson J.P., Tenenba K.J., Boudaf M.A.R.,  
 Boudaf M.A.R. (eds): Fluoride and the Oral Environment.  
 Monogr Oral Sci. Basel, Karger, 2011, vol 22, pp 115-132 (DOI: 10.1159/000325554)  
 P121 Table 3-6 杉山改定

## 第30回 2021年6月9日(水)20:00～ 運営：曾野

ヘルスケア Web ベーシックセミナー(1/3回)

メンテ患者の減らないヘルスケア歯科診療所の秘密とは  
(パネリスト：田中正大)

昨年初めから新型コロナウイルス感染症の影響で、来院患者の減少がみられる診療所もあるのではないのでしょうか？ 昨年出版された『なぜヘルスケア歯科診療所はメンテナンス患者が増え続けるのか？』という書籍を基に、ヘルスケア歯科診療の考え方を田中正大さん、中本知之さん、澤本佳孝さん、杉山精一代表の講師陣のもと、3回にわたるWeb ベーシックセミナーの第1回目が開催されました。

自分自身も2005年、日本ヘルスケア歯科研究会(当時)に入会するも、右も左も分からず最初に受講したベーシックセミナー(当時、東京基礎コース)を機にヘルスケア歯科診療を学び、スタッフと一緒に現在に至っています。今回は気軽に受講できるオンラインということもあり、初心に帰って受講したいと思い参加しました。

さて、今回は田中さんが講師として、まずヘルスケア歯科診療について講話されました。患者にきちんとメンテナンスを



受けてもらうには検査結果を理解してもらうことが重要で、そのためには「情報の共有」と「チーム医療」が大切です。「メンテナンス患者が増え続ける」ためにはその二つがうまく機能して成り立つことが重要とお話しされました。（もちろん病因論に基づいた治療や過去を振り返られる規格性のある記録も必要ですが）

昨年はコロナ禍の影響で中止となったベーシックセミナーですが、そもそも診療スタイルをどうしたいのか、患者の健康に寄り添う診療スタイルについて自信を持ってお勧めしたいという願いから、このベーシックセミナーの目的意義があると思います。理想と現実は違うかもしれませんが、少しでも理想的な

診療スタイルをおこないたいとお話しされました。つまり田中さんが自信を持って勧めたい診療スタイルは、患者さんが通い続けてくれるファミリーデンタルオフィスであり、それが「ヘルスケア歯科診療」で実現できるということです。症例では17年間にわたる患者と家族をメインに、どんな経緯に進むか長期症例を示していただき、変化を診る大切さを学ぶことができました。

ヘルスケア歯科診療に取り組んでいる当院でも大変参考になりました。最後にパネリストとして田中さん、運営の曾野偉練練さんのご尽力に感謝申し上げます。

（報告：林 浩司・医療法人はやし歯科医院）



## 新 ヘルスケアオンラインサロン

### 第2回 2021年4月13日(火)20:30～

（ホスト：高橋 啓・渡辺 勝）

新しい形態に変わって2回目のオンラインサロンは、歯科衛生士の歯周病治療の指導をどのようにしているかというテーマで始まりました。関西ではミントセミナーを使っている医院が多いが関東では似たようなセミナーはあるのかなどの質問がありました。その後エアフロー、ホワイトエッセンス、インプラントのメンテナンス、メンテナンス時のバイトチェック、矯正歯科との連携など話題は多岐にわたり、最後は高橋さんが症例を見せながら「セミナーを受講することは大事だが、自分の医院で歯周病が治せるのとセミナーを受講するのは別の話で、医院で取り組んで治すことを目標にしよう」というお話をされました。そこで、スタッフが長い間勤務してくれると医院の基準が引き継がれる、症例をきちんと診ることが大事などの意見が出ました。私自身は、今回認定診療所になりましたが、まだまだ改善点も多く、とても参考になりました

オンラインサロンは誰でも気軽に参加できて何でも質問できる場ですので、ぜひとも皆さん一度参加してみてください。

（報告：河野雄一郎・きほくの里歯科医院）

### 第3回 2021年5月11日(火)20:30～

（ホスト：高橋 啓・渡辺 勝）

初めての参加で緊張しましたが、ホームページで会員ログインして簡単にZoomに入ることができました。

今回は高橋啓さん、渡辺勝さんのホストのもと、6、7名のメンバーでオンライン飲み会の様な雰囲気でした。パノラマとデンタルの基本的な違いについて、普段何気なしに行っていることを深掘りしながら座談会的に進みました。パノラマとデンタルを撮影するタイミング、撮り方、撮る目的の違い、そして妥当な算定方法など、普段聞けないことまで話題が広がりました。歯周病を治すためのデンタルX線写真の活用法にまで話題は広がり、とても勉強になりました。そのほか保険請求において、地域による違いがあること、個別指導の頻度や厳しさなども地域によって異なることなど、参加者の地域ごとの情報がわかりとても参考になりました。最初は聞くだけでも思っていたのですが、とてもフレンドリーな雰囲気、普段疑問に思っていることが思わず聞けてしまいました。また立ち寄ってみたいと思います。（報告：大野 茂・おおの歯科医院）



## SNSでも情報発信しています！

学会ホームページの更新情報（セミナー・イベント情報）をほぼ随時発信中！

医院のスタッフの方もどなたでも登録OK！



# ヘルスケア フォーラム

## ヘルスケアと障害者歯科

2021年4月19日 オンライン

### 報告



林 浩司 (真岡市開業)

去る4月19日(月)20時からオンラインにて「ヘルスケアと障害者歯科」のフォーラムが開催されました。参加者は、高木景子さん(神戸市)、兩宮博志さん(秦野市)、佐藤裕さん(盛岡市)、枘富健二さん、由佳子さん(徳島県板野郡)と私を含め計6名の小規模な集まりです。参加した皆さんは大学の小児科や麻酔科に在籍していた経験や、地域の障害者施設に従事しているなど、なんらかのかたちで障害者歯科に携わっている方々です。

「障害者歯科」と聞くと、皆さんどう思いますか？

私は県歯科医師会から障害者施設「とちぎ歯の健康センター診療所」事業検討

委員会及び実行委員に任命されてから、改めて「障害者歯科」を勉強させていただきました。当院でも年間数名の障害者の診療を行っていましたが、センターでの経験・知識はかけがえのないものだと感じています。センターでは、自治医科大学と獨協医科大学から専任歯科医師が配属され、それ以外に80名近くの各郡市歯科医師会から実行委員として我々一般開業医も診療を行っています。私はほぼ治療が終了しメンテナンスの障害者を診ることが多いのですが、治療の困難さもあって介護者はセルフケアを熱心に行ってくれます。またメンテナンスもきちんと受けていただいています。様々な歯科医師や歯科衛生士が担当するので、患者の詳細な情報もカルテにきちんと記録してあります。

ヘルスケア歯科診療をベースにしている診療スタイルが、このセンターで行われていて「障害者歯科」はなんら特別な

診療をするわけではなく、私たちがこの学会で学ばせていただいた経験があれば躊躇しなくてもいいことが学べました。

令和元年、岐阜県で障害者歯科学会が開催されたとき、枘富さんご夫妻に偶然お会いしヘルスケア歯科診療は「障害者歯科」に必要なことだと共感しました。その後、今回のフォーラム開設を受け、同じような考え方を持っている会員がどのくらいいるのか興味があって立ち上げました。

現在はコア・オピニオンメンバーだけのフォーラムですが、今後は興味のある一般会員にもぜひ参加していただき、メーリングリストによる情報共有、オンラインによる集まりを開催したいと思います(参加希望者は学会事務局にお問い合わせください center@healthcare.gr.jp)。

最後にコロナ禍のなか、会員同士で直接気軽にお話ができる状況ではなくなりましたが、丸山和久さんの提案により東北から四国にわたる同志とオンラインで繋がることができました。感謝申し上げます。



### 譲ります

ヨシダ  
ルーティン 560 付属  
クイックホルダー U、  
U ファイル・エンジン兼用  
ホルダーのセット  
新品未使用



お問い合わせ、ご連絡は齊藤まで  
hito-4@mse.biglobe.ne.jp

### 募集中!!

これまで紹介されたモノたち、  
第2の職場(?)が  
見つかってます!  
使わないモノ、欲しいモノは  
ないですか?  
写真添付のうえ、事務局まで  
メールください。

## 書籍紹介

## すべきことが見えてくる レベルアップにつながる 資料 もっと！活用 BOOK

監著；高橋 啓／藤木省三  
著；堀坂寧介／山本修平／杉山修平  
曾野偉鍊  
出版；クインテッセンス出版  
2021年6月  
定価；4,290円（税込）

この度、クインテッセンス出版株式会社より「すべきことが見えてくる レベルアップにつながる 資料もっと！活用 BOOK」が出版されました。臨床で資料（口腔内写真、デンタルエックス線写真、歯周組織検査、サブカルテ）を採っても、そのままになっていませんか？ せつ

ヘルスケア歯科診療におけるメンテナンスの重要性は述べるまでもないと思います。ただ漠然と定期的に患者と接するのではなく、規格性のある資料やサブカルテをいかに活用しているのか、どのような事を重視してメンテナンスを実施しているか、という点はヘルスケア歯科診療の大きな特徴の一つと言えます。

この本ではそうした点を4診療所（堀坂歯科医院・兵庫県、やまもと歯科クリニック・兵庫県、杉山歯科医院・千葉県、

く苦労して採得した資料を臨床でうまく活かしてきていない、患者さんに還元できていない、そんな声にお答えするため、高橋啓さんと藤木省三さん監修のもと、堀坂寧介さん、山本修平さん、曾野偉鍊さんと私のヘルスケアのメンバーで執筆しました。

内容は、日常的に行っているとつい忘れてしまいがちな資料採得の目的、4医院の実例（口腔内写真、デンタルエックス線写真、歯周組織検査、サブカルテ）、大西歯科の長期症例を資料とともに振り返るケースレポートから構成されています。

各医院の実例では、資料をいつ、どのようにみているか、活用方法、活用して臨床力がどうアップしたかを記載しています。ポイントは「資料をみる」「資料を院内で共有する」「資料を患者指導にフル活用する」です。どの医院も目的は同じですが、それぞれ患者層やスタッフ構成など異なる環境で独自の活用法を作り上げています。見比べてみるのも面白いと思います。

その歯科クリニック・兵庫県）で比較してわかりやすく述べています。4診療所は院長の年齢も開業年数も規模も違いますが、どの診療所も資料を様々に駆使し、日々の臨床に生かしています。診療所によって違いはありますが、ヘルスケア歯科診療というのは、やはり同じような形になる事も理解できます。

各々の具体的な資料活用法が多くの写真とともに記載され、大変わかりやすい



日常の臨床の質を高めるために、各資料が総合的につながるようにして活用し、患者さんに還元することが重要です。歯科衛生士だけでなく、歯科医師にも読んでいただきたい内容です。また、開業や継承を考えている人には医院作りの参考としても役立てていただけたと思います。ヘルスケア診療を行っている医院に勤めている歯科医師やスタッフにはルーティンでやっている資料採得の意味、目的を再認識するきっかけになると思います。ぜひ手に取って読んでみてください！！（杉山修平・杉山歯科医院）

内容になっています。またコアメンバーの藤木省三さんと高橋啓さんの的確なコメントが入っており、読者に理解してもらいたい点が強調されているところもよく考えられています。

この本は「歯科衛生士」の別冊として出版されています。実際に資料をとり、患者に説明し、経過を観察する第一線のスタッフにぜひ読んで欲しい一冊です。

（林 浩司・真岡市開業）

※学会ホームページ「おすすめ本」より購入サイトへ案内あり

## オープンセミナー『資料もっと！活用 BOOK』（全4回）

『資料もっと！活用 BOOK』の内容を深掘りし、たくさんの方々に周知していただくことを目的としております。どなたでも参加でき、参加費は無料です。会員特典としてアーカイブ視聴が可能です。日程と内容（内容は変更される場合がございます）

2021年 9月29日（水）20:30～ 高橋啓（30分）曾野偉鍊（20分）『口腔内写真について（仮）』  
10月20日（水）20:30～ 高橋啓（30分）杉山修平（20分）『デンタルについて（仮）』  
11月17日（水）20:30～ 高橋啓（30分）堀坂寧介（20分）『歯周組織検査について（仮）』  
12月8日（水）20:30～ 高橋啓（30分）山本修平（20分）『サブカルテについて（仮）』

参加費無料  
誰でもOK!

## 雑誌掲載

カリエスマネジメントを、臨床的に解説する  
Clinical Caries Management  
第5回 カリエスリスクアセスメント  
杉山精一  
ザ・クインテッセンス 5月号 p.202-214 クインテッセンス出版

カリエスマネジメントを、臨床的に解説する  
Clinical Caries Management  
第6回 咬合面う蝕のカリエスマネジメント ①  
杉山精一  
ザ・クインテッセンス 6月号 p.182-192 クインテッセンス出版

もったいないオーラルケアしていませんか?  
CASE 4 その歯ブラシ、いつ替えました?  
田村 恵  
nico 3月号 p.8-9 クインテッセンス出版

院内でスマートに身をこなす  
コミュニケーションのヒント⑨  
外部サポート企業(業者)とのかかわり  
年名 淳  
DHstyle 5月号 p.94-97 デンタルダイヤモンド社

院内でスマートに身をこなす  
コミュニケーションのヒント⑩  
生涯歯科衛生士を続けるための処世術を身につけよう  
年名 淳  
DHstyle 6月号 p.104-107 デンタルダイヤモンド社

魂のハイジーンワーク  
新人教育を楽しんでいますか?  
奥山洋実  
DHstyle 5月号 p.98-100 デンタルダイヤモンド社

魂のハイジーンワーク  
患者さんのセルフケアを改善できていますか?  
奥山洋実  
DHstyle 6月号 p.108-110 デンタルダイヤモンド社

誌上のテーブルクリニック  
高橋啓のう蝕予防の実践  
人生100年時代に、まず18歳までカリエスフリーを目指す  
高橋 啓  
デンタルダイヤモンド 6月号 p.145-157 デンタルダイヤモンド社

## 新刊書籍

別冊 歯科衛生士  
すべきことが見えてくる レベルアップにつながる  
資料もつと! 活用 BOOK  
高橋 啓, 藤木省三: 監著  
堀坂寧介, 山本修平, 杉山修平, 曾野偉錬: 著  
2021年6月 クインテッセンス出版



## 新入会音信

### 2021年度の新入会者数

	2020年			2021年						合計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
歯科医師	3	0	2	4	7	4	2	2	5	29
歯科衛生士	0	1	0	0	4	2	3	4	0	14
歯科技工士	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	1	0	0	2	0	1	0	4
法人	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	3	2	4	4	11	8	5	7	5	49

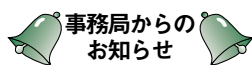
### 新入会者紹介

**吉田幸司** (歯科医師)  
徳島大学の学生時代にお聞きした藤木省三先生の特別講義をきっかけに日本ヘルスケア歯科学会に興味を持ちました。患者一人ひとりの状態を丁寧に記録して、チームで治療や予防にあたっていくスタイルをぜひ勉強でき

ればと思います。今年の3月に臨床研修プログラムを修了し、入会する運びとなりました。

**加瀬久美子** (歯科衛生士)  
本当の予防が歯科界にもっと根づくことを願っております。

**佐々木倫美** (歯科衛生士)  
CRASPをもっと有効に活用し、充実した歯科保健指導ができるようになりたいと思っています。



事務局からの  
お知らせ

### 各種申請書は学会ホームページからダウンロードできます

- ・ 終身会員申請書 (65歳以上)
- ・ 休会申請書
- ・ 年会費免除申請書 (産休・育休)
- ・ 認定歯科衛生士資格期間延長申請書 (産休・育休)
- ・ 認定歯科衛生士資格回復手続書
- ・ 認証申請書

## 〈認証勉強会〉のお知らせ

齊藤 仁 (副代表 札幌市開業)

新型コロナの影響で、昨年開催予定の認証ミーティングが一年延期になりました。それをきっかけに、一年かけて何かできないかと考えて、エントリー予定の参加者に対して Web 会議ツール “Zoom” を使って認証プレゼンの勉強会を行いま

した。初めての認証審査で不安を抱える参加者にいろいろなアドバイスができて、結果、全員合格となりました。そこで、この勉強会を今後も続けていきたいと考えています。

### 【勉強会の概要】

- ・ エントリー予定者を 2 ～ 4 名のグループに分けます
- ・ 認証委員会のコアメンバー数名と月一回 20 時より Zoom を利用して勉強会を行います (昨年は 3 グループでしたので、各グループ年 3 回程度実施しました)。
- ・ 勉強会の内容は、認証ミーティング本番と同じ内容のプレゼンを用意してもらい、発表時間 20 分に合わせて時間計測を行い、その後コアメンバーからコメントをもらいます。

コメント内容としては、誤字脱字のチェックから、症例の選び方まで多岐にわたり、次回の勉強会までに修正や変更をしてもらいます。

採点項目に、う蝕と歯周病のマネジメント症例の評価がありますが、その症例の選択が適切でないと判断した場合には、症例選択からリスタートになった参加者もあったため、できれば、プレゼンテーションスライドを作成する前に勉強会を行うのがよいと考えています。そこで、今後はエントリー予定の参加者だけでなく、まだエントリーはしないが、これか

ら認証を目指したいと考えている医院さんにも参加してもらような勉強会を開催したいと考えました。

まだ準備は整っていない医院さんでも、将来的に認証を目指したいと考えている医院さんは、ぜひご参加をご検討ください。

参加希望される方は事務局までご連絡ください。



## 「世界の三つの CRA (天野敦雄大阪大学教授)」

この右下の表は、歯科商社ケーオーデンタルの広報紙 (2021 年 6 月号) の特集記事 (カリエスリスクアセスメント特集「歯科 = 歯を削る」からの転換) に掲載されたものです (一部修正)。わが国の歯科は、この四半世紀の間に「歯が痛くなって行く」ところではなく、「定期的に通う」ところに大きく変わりましたが、その変化のプロセスの重要な動機づけになったのが、カリエスリスクアセスメント (CRA) の考え方です。その CRA の特集なのですが、多くの歯科医療関係者はいまでも CRA をリスク検査だと考えています。これは、初期の CRA が唾液検査として紹介された印象が根強く残っているためでしょうが、そこにメスを入れたのがこの記事であり、この表です。この表の世界の三大 CRA のどれを見ても、CRA は検査ではなく、患者さんとの情報共有の方法なのです。ここで紹介されている大阪大学の天野敦

雄教授の「世界の三つの CRA」という表現は、普及の程度から言えば、CRASP は広まり始めたばかりで、商業的な背景をもっていないので過大評価だと思われるでしょう。しかし、患者さんとの情報共有という考え方をもっとも強くもっているのが、実は CRASP なのです。その意味で、今の世界の CRA、定期的に通う歯科のトレンドを象徴する CRA という意味で、「世界の三つの CRA」が選ばれたのです。(秋元)

「世界の三つの CRA」 (天野敦雄教授\*)

名 称	カリオグラム Cariogram®	キャンブラ CAMBRA®	クラスプ CRASP
開発者	スウェーデン Douglas Bratthall	アメリカ合衆国 John DB Featherstone	日本 杉山精一
所属など	マルメ大学	UCSF など	日本ヘルスケア歯科学会
特 徴	唾液検査の結果を使う う蝕を避ける可能性を示し動機付け	医療面接 4 段階のリスク分類 リスク別のむし歯予防計画	対話重視の問診 個別のリスクに関する情報共有 安価
主な検査	・ 唾液中のレンサ球菌を培養してコロニーを測定する Dentocult® SM ・ 唾液中の乳酸桿菌を培養してコロニーを測定する Dentocult® LB ・ 刺激唾液の緩衝能を測定する Dentobuff® strip ・ 唾液分泌速度の測定など	・ 酸産生細菌量を測定 カリスクリン® (Cariscreen®)	・ プラークの酸産生を測定 CAT21

\* 日本口腔衛生学会のシンポジウム (2019 年) で座長の天野敦雄教授は世界に三つの CRA があるとして、この三つを挙げた。

## ヘルスケアミーティングに 「歯科衛生士は参加しますか？」

Svante Twetman 教授との打合せ Zoom から

(杉山精一 日本ヘルスケア歯科学会代表)



5月31日に今年のヘルスケアミーティングのために、Twetman 教授と Zoom で打合せを行いました。講演内容について話をするなかで、Twetman 教授から「歯科衛生士は参加しますか？ カリエスリスクアセスメントの話は歯科医師だけに講演しても、理解はするが実際の臨床に普及しないんだが……」との質問がありました。ヘルスケアミーティングは歯科衛生士も参加すると説明したら、「それはよかった！」。そして「私の講演時間 60 分は長すぎる、45 分でいいから、質疑の時間にあてよう」。実は、時差と日本語字幕作成のため講演は事前に録画することを予定していました。そのためリアルタイムで質疑はできないだろうと諦めていたところに、思いがけない嬉しい提案でした。コペンハーゲンと日本は7時間の時差があるので、Twetman 教授が講演の質疑に対応するには、早朝4時に早起しなければなりません。「心配はいらぬ、目覚ましをいくつも用意しておくから大丈夫だ！」

Twetman 教授は、打合せの自己紹介で、今までに 300 以上の研究論文を書き、また、小児歯科医として臨床も行ってきたこと、そして、臨床での疑問は研究のテーマになること、そのため臨床も研究の両方とも大事だと話されていました。私が ORCA に参加するようになって 10 年以上になりますが、自ら臨床と研究を行っていると話す先生は、Dental Caries の編者の B. Nyvad 教授、現在の ORCA 会長の C. Splieth 教授ぐらいしか思い浮かびません。打合せを終えて、Twetman 教授の講演が今まで以上に楽しみになってきました。

今回のニュースレターでは、Twetman 先生がカリエスリスクについて書いている論文の解説する予定です。



2015 年 ベルギーで開催された ORCA で講演する Twetman 教授



2015 年 ベルギーで開催された ORCA の演者 左から Marsh 教授（細菌学）、Pitts 教授（ICDAS）、右端が Twetman 教授

# 「人生 100 年時代のカリエスマネジメント」

2021 年 10 月 10 日 (日) 10:00 ~ 16:00

KFC ホール (東京・両国) および Zoom ウェビナー (YouTube 配信あり)

東京都墨田区横網 1-6-1 国際ファッションセンタービル (<https://www.tokyo-kfc.co.jp/>)

カリエスリスク研究で著名なコペンハーゲン大学のトゥエットマン教授を招き、大阪大学の林美加子教授とともに「人生 100 年時代のカリエスマネジメント」をテーマにシンポジウムを開催します。

## プログラム (仮)

### 企画趣旨

杉山 精一 (日本ヘルスケア歯科学会代表 八千代市開業)

### 生涯にわたるカリエスマネジメント ICCMS

林 美加子 (大阪大学大学院歯学研究科 教授)

### カリエスリスクアセスメント 考え方の変遷と今後

Svante Twetman (コペンハーゲン大学 名誉教授)

通訳 石塚 洋一 (東京歯科大学)

### 新しいカリエスリスクアセスメント CRASP

杉山 精一

### カリエスマネジメント長期症例 (小児若年者, 成人, 高齢者)

コアメンバー

### ディスカッション



Svante Twetman (スヴァンテ・トゥエットマン), DDS, PhD, Odont. Dr.

デンマーク・コペンハーゲン大学保健医療科学部カリオロジーおよび小児歯科講座教授を経て現在同大学名誉教授

2010 年 IADR Distinguished Scientist Award 受賞

2011 年 IADR Borrow Award 受賞

スウェーデン王立カロリンスカ大学卒, 同大学歯学部で博士号を取得. 主な研究テーマは, 口腔疾患のリスク評価と予防, 特にフッ化物, 抗菌剤, 糖代替物, プレ・プロバイオティクスに重点を置いた口腔内と微生物の生態に焦点をあてた研究. その研究は大部分が臨床の場で行われている. 先進国だけでなく発展途上国でも世界各地で講演を行い, いくつかの教科書の著者で, 多数の科学論文を発表している.



林 美加子 大阪大学大学院歯学研究科 教授

大阪大学歯学部卒業後, 1994 年から同大歯学部附属病院助手, 2005 年講師, 2011 年准教授を経て, 2012 年より歯学研究科教授 (口腔科学専攻)

2017 年 IADR Innovation of Oral Care Award 受賞

2018 年 一般社団法人 Alliance for a Cavity-Free Future 日本支部設立